

〈論文〉

# 語気助詞“了”と 「言語主体位相の叙述」Ⅱ —— 動詞述語文を中心に ——

浅井 澄 民

## 要 旨

本稿は浅井 2022 の後継論文である。現代中国語語気助詞“了”の「言語主体位相の叙述性」について、浅井 2022 では「名詞・形容詞述語文+“了”」を通して検証したが、本稿では「動詞述語文+“了”」について検証を試みる。浅井 2022 同様 5 種の現代中国語テキスト中における「動詞述語文+“了”」のすべての用例を検出し分析していく。ここでは語気助詞“了”を特に“了<sub>2</sub>”と“了<sub>1+2</sub>”に分け、それぞれの用例の形式と類型に沿って検討する。特に星泉 2003 で指摘されている、チベット語における「定着知・自称モード」と「観察知」の考え方を現代中国語に応用し、それぞれの用例について検討した。ここでは特にアスペクト関係の用例はすべてその時点における「観察知」と見なした。本稿で挙げるすべての用例について、この「定着知・自称モード」と「観察知」で解釈できれば、仮説「言語主体位相の叙述性（言語主体の主観的な叙述）」について立証できたものとする。

キーワード：“了<sub>2</sub>”と“了<sub>1+2</sub>”，動詞述語文，言語主体位相の叙述，アスペクト

## 目 次

0. はじめに
1. チベット語における「動詞述語文+<sup>^</sup>yöö / <sup>^</sup>duu」と言語主体位相の叙述
2. 5 種のテキストにおける動詞述語文中の語気助詞“了”と「言語主体位相の叙述」

- 2.1. 「動詞述語文+“了<sub>2</sub>”」
- 2.2. 「動詞述語文+“了<sub>1+2</sub>”」
  - 2.2.1. 「V了」型
  - 2.2.2. 「VC<sub>結</sub>了」型
  - 2.2.3. 「VC<sub>方</sub>了」型
  - 2.2.4. 「VO了」型
  - 2.2.5. 「VOC了/VCO了」型
3. 5種テキストの特徴と「動詞述語文+了<sub>2</sub>／了<sub>1+2</sub>」
4. おわりに

## 0. はじめに

浅井 2022 では、現代中国語「名詞述語文／形容詞述語文+了」における語気助詞“了”について、チベット語の文法化した文末存在動詞  $\wedge y\ddot{o}o$ ／ $\wedge duu$  に見える「言語主体位相（表現主体位相）の叙述」の意味機能があるかどうか検証を試みた。

本稿では、現代中国語「動詞述語文+了」における語気助詞“了”について、「言語主体位相の叙述」の意味機能があるかどうか、5種の現代中国語テキストを通して検証してみたい。

### 1. チベット語における「動詞述語文+ $\wedge y\ddot{o}o$ ／ $\wedge duu$ 」と 言語主体位相の叙述<sup>(1)</sup>

山口瑞鳳 2002 によると、チベット語は「表現主体位相の叙述」<sup>(2)</sup>（表現主体「話し手」「書き手」の主観的な叙述）と「対象位相の表現」（他の表現主体による叙述の伝聞も含めて、事象が客観的な状態や動作として記述的に表現される。）の二つの位相を区別して表現され<sup>(3)</sup>、特に存在動詞  $\wedge y\ddot{o}o$  にはこの「表現主体位相」を表す機能があるとしている。

更に「表現主体位相の叙述」について、次のように説明している。

表現主体が現に関知している人物・事象が、いわゆる第二人称もしくは第三人称で記述されていても、全て「話し手」である表現主体の認定、判断、推測の範囲内にある他者として叙述される。文法的に表現主体に所属する事象の場合、第三人称で記述されていても表現主体自体に属する述懐、自認、主張として叙述される。

また表現主体による主観的な叙述は形容詞を述語とする場合が少なくない。

また、星泉 2003 によると、チベット語の文法化した動詞（存在動詞を含む）は次のような話し手の叙述態度や事態に対する知識、捉え方（アスペクトを含む）を表す機能を担う、としている。

#### A 話し手の叙述態度

話し手の叙述態度には、「自称モード」と「他称モード」という語りのモードが認められる。話し手は、叙述内容に応じてこの二つのモードを切り替えて語る。

「自称モード」とは、話し手が自分自身の個人的なことを語る、あるいは他者について、自分との関係を前面に押し出して語るというモードであり、また、自分の経験上よく把握していること、自分の個人的な見解であること、自分の管理下に置いていること、自分の意思で決定したことなどを表に出して述べる語り方を指す。

「他称モード」とは、話し手が他者について、単なる事実認定である、あるいは、一般的な判断であるという態度で語るモードであり、また、話し手自身についても、客観的な事実であるということを前面に押し出して語るモードである。

## B 話し手の事態に対する知識

話し手が事態に対してどのような知識に基づいて語るかという違いが述語動詞の選択に反映されることがある。その知識の違いは「定着知」と「観察知」の二つに分けられる。

「定着知」とは、話し手が語ろうとしている事柄が話し手にとって既に把握し、定着している知識のことである。定着知に基づいて述べるということは、話し手が既にもっている知識に基づいて述べることを指す。

「観察知」とは、話し手が語ろうとしている事柄が話し手にとって観察・知覚して得た新しい知識のことである。観察知に基づいて述べるということは、話し手が叙述する事態を自らの感覚で見たり、感じたりして得た新しい知識に基づいて述べることを指す。

さらに、星泉 2003 (p.16) によると、チベット語の「本動詞+述語動詞 (^yöö / ^duu)」とアスペクトの関係を次のように分析している。

### 「本動詞 (-接辞) + 述語動詞」

	非継続	継続
非完了	Vnpf-ki+ ´yin Vnpf-ki+ ^ree	Vnpf-ki+ ^yöö Vnpf-ki+ ^yoo ^ree Vnpf-ki+ ^duu
完了	Vpf-pa+ ´yin Vpf-pa+ ^ree Vpf+ cun Vpf+ son	Vpf+ ^yöö Vpf+ ^yoo ^ree Vpf+ ^duu

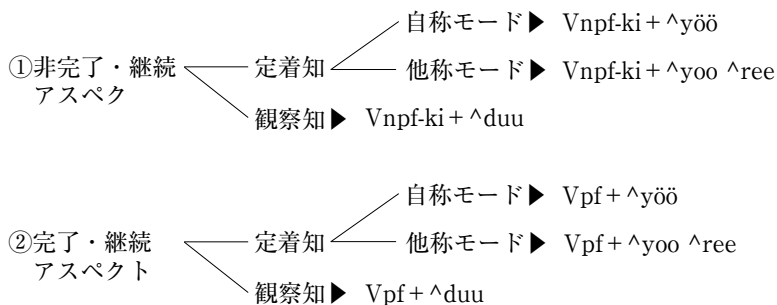
※ここで言う述語動詞とは、本動詞に対して文法化された動詞（助動詞）のことを言う。

※表中の Vnpf は動詞非完了形を、Vpf は動詞完了形を表す。

上表から、チベット語の3つの存在動詞“^yöö” “^yoo ^ree” “^duu” は非完了・継続アスペクトと完了・継続アスペクトに表れることが分か

る。

また、それぞれのアスペクトについて次のように分析している。



ここで明らかなように、チベット語の動詞述語文における文法化された文末存在動詞“^yöö / ^duu”はアスペクトと深く関わっていることが分かる。

また、本稿で言う「言語主体位相（表現主体位相）の叙述」とは、浅井2022で述べたように、星泉氏の言う「定着知・自称モード」と「観察知」を指すものと考えられる。

## 2. 5種のテキストにおける動詞述語文中の語気助詞“了”と「言語主体位相の叙述」

ここで、浅井2022で掲げた一つの仮説「現代中国語の語気助詞“了”には言語主体位相の叙述としての機能を有している」について、特に動詞述語文について具体的に検証していきたい。

検証用の資料としては、浅井2022同様5種の現代中国語テキストを使用する（詳細は後述<引用テキスト>参照<sup>(4)</sup>）。ここでは、5種テキストの動詞述語文の語気助詞“了”のすべての用法を検出し、「言語主体位相

の叙述」としての意味機能に符合するかどうか検証する。ここで言う「語気助詞“了”」とは、文末に表れるすべての“了”のことを指す。ここでは動詞述語文の文末に表れる“了”を大きく“了<sub>2</sub>”と“了<sub>1+2</sub>”に分けて論じることにする。また浅井 2022 同様「言語主体」が話し手か、書き手であるかを明確にするため、用例が会話体であるか、筆記体であるかを区別した<sup>5)</sup>。更にアスペクトについては現代中国語の文法形式（木村英樹 1996, 日本中国語学会 2022 等参照）に沿って分析していきたい。

## 2.1. 「動詞述語文+“了<sub>2</sub>”」

まずは5種のテキストにおける「動詞述語文+了<sub>2</sub>」について検討する。

ここでは動詞述語文の文末に表れる“了”のうち、アスペクトと無関係と思われる例を“了<sub>2</sub>”として検出する。また、便宜上以下の類型に沿って分析する。1, 副詞“太”との共起；例①, 2, “是”述語文における“了”；例②, 3, 否定詞との共起；例③④, 4, 助動詞との共起；例⑤⑥, 5, 可能補語否定形との共起；例⑦, 6, アスペクト成分との共起；例⑧～⑫, 7, 複文における“就”等との共起；例⑭, 8, 独立文における“了”；例⑯, 9, その他の表現；例⑰。

### ① 副詞“太”との共起；“太～了”；会話体全2例

- 1) A: 你真瘦阿!你多重? B: 我四十八公斤。A: 太羡慕你了!《李麗・44》  
[観察知]
- 2) A: 今天我请客, 你别客气!…B: 今天太谢谢你了!下次我做东。《北コレ・65》[観察知]

2例とも会話体であり、言語主体は話し手である。“太～了”は形容詞述語文に多出する形式だが（浅井 2022 参照）、これらの例も「話し手が自らの感覚で見たり、感じたりして得た新しい知識」[観察知]に基づき、

話し手の主観（感情）を表していると考えられる<sup>6)</sup>。

② “是” 述語文における“了”：“是/就是/又是/不是～了”；会話体全 6 例；  
内未収 1 例

- 1) A:你为什么现在回国呢? B:明天就是春节了。《李麗・44》[定着知・自称モード]
- 2) 明天又是星期一了。《やさくわ・100》[定着知・自称モード]
- 3) 我(已经)不是小孩子了。《やさくわ・286》[定着知・自称モード]
- 4) 那些老外不但会用筷子,还会点菜呢。他们(再也)不是只会点宫保鸡丁,春卷,麻婆豆腐了。《X・58》[観察知]
- 5) 北方现在还是冰封雪飘,而江南(早已)是春暖花开了。《Y・129》  
[定着知・自称モード]

ここで表示した 5 例とも会話体であり、言語主体は話し手である。“是”は特殊な動詞で、一般的な“是”述語文は名詞述語文とも解釈できる。1)～3)はその例であり、浅井 2022 で考察したように、これらの例は「話し手が既に把握し、定着している知識」[定着知]に基づき、「話し手が自分自身の個人的なこと、また自分の経験上よく把握していること、自分の個人的な見解であることを述べる語り方」[自称モード]である。また副詞“就/又/已经不”等と共に起することで話し手の主観を表している。4)は話し手が見てきた新しい知覚[観察知]に基づいた表現である。5)の“是”述語文の目的語は名詞フレーズではないが、[定着知・自称モード]に基づいた表現である。4) 5) いずれも副詞“再也不/早已”と共に起して言語主体の主観を表していると考えられる。

③ 否定詞“不”との共起：“不/不再～了”；会話体 4、筆記体 4（全 8 例；  
内未収 1 例）

- 1) 谢老师, (好久) 不见了, 您好吗? 《北コレ・71》[観察知]<sup>(7)</sup>
- 2) 随你的便吧, 我不管了。《Y・32》[定着知・自称]
- 3) 那会儿你还小, (一定) 不记得了。《Y・87》[定着知・自称]
- 4) (大概) 小朱今天不来了。《やさくわ・103》[定着知・自称]
- 5) 好, 不再说了吧; 要落泪了, 真想念北平呀! 《X・96》[定着知・自称]
- 6) 我给她发短信。李丽说她感冒了, 不来上课了。《L・69》[観察知]
- 7) 第二天, 我又打电话给他。可他不接我的电话了。《X・10》[観察知]

1)~4) は会話体であり, 言語主体は話し手である。5)~7) は筆記体であり, 言語主体は書き手である。1) は久しぶりに会ったという話し手の新しい知覚「観察知」を表している。2) はそのこと [定着知] に関しては, あなたの好きにすればという話し手の主張「自称モード」が感じられる。3) はそのこと [定着知] については, 君はまだ子供だったから覚えていないだろうという話し手の推測 [自称モード] を表している。4) は小朱 [定着知] は恐らく今日は来ないだろうという話し手の推測 [自称モード] を表している。また“好久/一定/大概”等の副詞は言語主体の主観をよく表している。5) は自分の故郷北京 [定着知] について, もうこれ以上話すまいという書き手の主張 [自称モード] を表しており, 語気助詞“吧”と併用して言語主体の主観が表されている。6) は李麗が風を引いて学校を休むとことを自分の携帯メールで得た新しい知識 [観察知], 7) は自分が掛けた電話に相手が出ないという新しい知識 [観察知] に基づいており, いずれも書き手が自ら知覚した新しい情報に基づいた表現となっている。

- ④ 否定詞“別”類との共起; “別/不要/不用~了”; 会話体 6, 筆記体 3 (全 9 例; 内未収 3 例)



- 1) 你別呆在家里玩儿手机了。《Y・27》[定着知・自称]
- 2) 別睡了，快迟到了。《Y・117》[定着知・自称]
- 3) 你不用为着儿女操心了。《Y・122》[定着知・自称]
- 4) 小孩儿不会干活儿，所以要到学校读书，等长大了，会干活儿了，就不用读书了。《X・129》[定着知・自称]
- 5) 后来我离了婚到北京来找志摩，以后的日子中我们的快乐就别提了。《X・147》[定着知・自称]
- 6) 保管好自己的护照和钱财，不要丢了，不要被小偷儿偷了。《X・163》[定着知・自称]

1)～4) は会話体であり，言語主体は話し手である。5) 6) は筆記体であり，言語主体は書き手である。1) 2) は自分が熟知している人（身内）[定着知] に対してその生活態度を注意するという話し手の主張 [自称モード] を表している。3) は知人 [定着知] に対する話し手の見解 [自称モード] を表している。4) は小学1年生が学校の勉強 [定着知] について自分の将来の推測 [自称モード] を述べている。5) は自分の生活 [定着知] に対して，6) は旅行時の注意点 [定着知] について，書き手の見解 [自称モード] を述べている。

⑤ 助動詞“要/该/想”類との共起；“要/该/想/不想/得～了”；会話体

#### 8. 筆記体3（全11例；内未収3例）

- 1) 啊，打鈴了，我要去上课了。《L・98》[定着知・自称]
- 2) 看了这么多好车，我（也）想买车了。《B・29》[定着知・自称]
- 3) 春天到了，燕子（又）该来了。《Y・100》[定着知・自称]
- 4) 我该走啦！《Y・118》[定着知・自称]
- 5) 我得走了，不然就要迟到了。《Y・190》[定着知・自称]
- 6) 我想这样一来，他就不想当画家了。《X・83》[定着知・自称]

- 7) 暑假结束的前一天, 学生们都感到心烦, 因为(又)要上学了。《X・59》[定着知・自称]
- 8) 九十年代以后, …。大学毕业生要自己找工作了, 创业的人也多了。  
《X・136》[觀察知]

1)~6) は会話体であり, 言語主体は話し手である。7) 8) は筆記体であり, 言語主体は書き手である。1) の“打鈴了”は現時点における新しい知覚[觀察知]であるが, “我要去上课了”は[定着知・自称]と考えたい。2) も「車を買いたい」というのは「多くの車を見た」[觀察知]上での個人的見解であり, [定着知・自称]と考えたい。3) は自分がよく把握している春の光景[定着知]に基づいて話し手の推測[自称モード]を述べている。4) 5) も現在の時間を確認[觀察知]した上での, 個人的事情[定着知]に基づく見解であり, [定着知・自称]と考えたい。4) の“啦”は“了+啊”の合音と言われており, より強い言語主体の主観が表れている。6) は画家を目指している自分の息子[定着知]が, 画家を諦めてくれることを推測[自称モード]した表現である。7) はいつもの授業[定着知]が, また始まることを確認[自称モード]した表現である。8) は当時自ら観察した新しい知識[觀察知]に基づいて述べたものである。また, 上の例に出現する副詞“也/又”も言語主体の主観表現に一役買っていると考えられる。

⑥ 助動詞“会/可以/能”類との共起; “会/可以/能~了”; 会話体7, 筆記体3 (全10例; 内未収2例)

- 1) 小孩儿不会干活儿, 所以要到学校读书, 等长大了, 会干活儿了, 就不用读书了。《X・29》[觀察知]
- 2) 读了书就可以给老家的爷爷奶奶写信了, 他们写的信, 我也可以自己看了。《X・30》[定着知・自称] [定着知・自称]

- 3) 那时候你可以请人帮你捕鱼了。《X・208》[定着知・自称]  
 4) 我明天有事, 不能来了。《Y・39》[定着知・自称]  
 5) 脚上的伤好了, 能走路了。《Y・112》[観察知]  
 6) 像我这样的一个没有钱的人, [恐怕] 只有在北平能享受一点儿清福了。《X・96》[定着知・自称]  
 7) 八十年代以后, “铁饭碗”没有了, 国企收入不多, [也] 可以辞退工人了。《X・136》[観察知]

1)～5) は会話体であり, 言語主体は話し手である。6) 7) は筆記体であり, 言語主体は書き手である。1) は自分が将来働けるようになったらという, 未来における新しい知覚 [観察知] を表している。2) は2例表れるが, 2例とも勉強すれば [観察知], おじいさん, おばあさんと手紙のやりとりができるようになるという自分が既に持っている知識の上での見解 [定着知・自称モード] を述べている。3) は大きな船を買えたら [観察知], 人を雇って漁業を営めるといふ自分が既に持っている知識の上での見解 [定着知・自称モード] を述べている。4) は明日の予定 [定着知] について, 自分の主張 [自称モード] を述べている。5) は自分で知覚した新しい知識 [観察知] に基づいた表現である。6) は自分が愛する北京 [定着知] について, 書き手の見解 [自称モード] を述べている。7) は当時自ら観察した新しい知識 [観察知] に基づいて述べたものである。ここでも助動詞“会/可以/能”類に加え, 副詞“恐怕/也”を併用し, 言語主体の主観をより強く表している。

- ⑦ 可能補語否定形“V不C”との共起; “V不C～了”; 会話体6, 筆記体1 (全7例)
- 1) A: 再要一屉蒸饺吧。B: 要的太多了, 我(实在)吃不了。《B・65》  
 [定着知・自称]

- 2) 今天晚上（可能）下不了大雨了。《Y・102》[定着知・自称]
- 3) 他高兴得嘴（都）合不上了。《Y・144》[観察知]
- 4) A: 现在还买得到吗? B: (我看) 买不到了。《Y・168》[定着知・自称]
- 5) 我的眼镜找不着了, 你看见了吗? 《Y・296》[観察知]
- 6) 很抱歉, 明天我来不了了。《Y・286》[定着知・自称]
- 7) 网络让我的生活改变了很多, 我（已经）离不开网络了。《X・81》  
[定着知・自称]

1)～6) は会話体であり、言語主体は話し手である。7) は筆記体であり、言語主体は書き手である。1) の“要的太多了”は現時点における新しい知覚 [観察知] だが、“我（实在）吃不下了”は [定着知・自称モード] と考えたい。2) は自分が知っている知識 [定着知] に基づいて、自分の推測 [自称モード] を述べたものである。3) は第三者の喜んでいる表情（新しい知覚） [観察知] を表現したものである。4) は自分が知っている知識 [定着知] に基づいて、自分の推測 [自称モード] を述べたものである。5) は今の自分の新しい状況 [観察知] を述べたものである。6) は明日の予定 [定着知] について、自分の主張 [自称モード] を述べている。7) は既にインターネットから離れられないという今の自分の状況 [定着知・自称] について述べている。ここでも可能補語否定形“V不C”に加えて、副詞（的成分）“实在/可能/都/我看/已经”との共起によって、更に言語主体の主観を述べていると考えられる。

⑧ アスペクト [将然相] における“了”；“快（要） / （就）要 / 马上要 / 马上就～了”；会話体 9, 筆記体 8（全 17 例；内未収 8 例）

- 1) A 你家是不是在这儿附近? B 对, 马上就到了。《B・77》[観察知]
- 2) 晚饭快要做好了。《Y・117》[観察知]

- 3) 山顶马上就要到了。《Y・326》〔観察知〕
- 4) 新年快到了, 我们就要放寒假了。《E・50》〔観察知〕〔観察知〕
- 5) 那时我成天吵着“我要上学, 我要上学”, (都) 快病了。《X・32》  
〔観察知〕
- 6) 好, 不再说了吧; 要落泪了, 真想念北平呀! 《X・96》〔観察知〕
- 7) 马从早到晚都是站着的。它们真的躺下的时候, (就是) 它们快不行了。《X・32》〔観察知〕
- 8) 那时是民国十年, 妻刚从家里出来, 现在她死了快四年了, 我却还老记着她那微笑的影子。《X・201》〔観察知〕

1)～3) は会話体であり, 言語主体は話し手である。4)～8) は筆記体であり, 言語主体は書き手である。ここで挙げた例はすべてアスペクト〔将然相〕の例である。アスペクトとはその時点における〔観察知〕と捉え, これらの例をすべて〔観察知〕として解釈してみたい。1)～4) 6) 8) は発話(筆記)時(現在時制), 5) は過去時制, 7) は未来時制における将然相を表している。1) は相手の質問(新しい知覚)に対して答えたものであり, 「もうすぐだよ」という話し手の主観を表している。2) 3) は発話時における状況(新しい知覚)に基づいており, やはり「もうすぐだよ」という話し手の主観を述べたものである。4) は2例とも筆記時の新しい状況と「もうすぐ」という書き手の主観を述べている。5) は自分が5才の時のある日の様子(その時点での新しい知覚)を述べたものであり, 副詞“都”と併せて「ほとんど病気」という書き手の主観を述べている。6) は書き手が筆記時の自分の様子(新しい知覚)について述べたものであり, やはり「涙が出そう」という書き手の主観を表している。7) は仮に馬が横たわった時(新しい知覚)には, 「もう死が近い」という書き手の主観を述べている。8) は筆記時の書き手の新しい知覚に基づいており, 副詞“却”と併せて「いつの間にか4年も経ったけど」という書き手の主

観を表している。以上、ここではアスペクトを「観察知」と見なす演繹法により分析してみた。

⑨ アスペクト [起動相] との共起：“～起来了 / (开始) ～了 /”：会話体 2, 筆記体 3 (全 5 例)

- 1) A 那些孩子在练功吗? B 对, 他们 (一) 清早儿 (就) 开始晨练了。  
《B・71》[観察知]
- 2) 哦, 我想起来了。《Y・130》[観察知]
- 3) 等他们工作, 生活稳定以后, (就) 开始在业余生活上花越来越多的钱和时间了。《X・78》[観察知]
- 4) 七十年代后期, 中国的大学 (又) 开始招生了, …但那个时候只有很少的人可以考上大学。《X・136》[観察知]
- 5) 上课那天, 我早早来到教室, 选了个好座位。上课了, 只见一个小老头儿…。《X・157》[観察知]

1) 2) は会話体であり, 言語主体は話し手である。3)~5) は筆記体であり, 言語主体は書き手である。ここで挙げた例はすべてアスペクト [起動相] の例である。⑦と同様にこれらの例もその時点における [観察知] と捉え分析する。上記例では 1) のみが発話時 (現在時制) であり, それ以外は過去時制の開始相を表している。1) は“一~就~”の複文中に表れており, 自分自身早朝から継続した [観察知] であることを強調することで, 話し手の主観を述べている。2) は現時点における話し手の新しい知覚 [観察知] に基づいており, 話し手の主観を表している。3) も“等~以后, 就~”の複文中に表れており, 「生活が安定さえすれば, 余暇生活を楽しみ始める」という筆者自身の目で見えてきた新しい知覚 [観察知] と主観を表している。4) は 70 年代後期に中国の大学がまた学生募集を始めたという当時の筆者の新しい知覚 [観察知] と主観が述べられている。

5) は（待ち望んだ貴重な）授業が始まったという筆者の新しい知覚〔観察知〕と主観が述べられている。

⑩ アスペクト〔進行相〕との共起：“在～了”；会話体1（全1例）

- 1) A: 你可以坐在海边晒晒太阳啊。B: 我现在（已经）在晒太阳了啊。  
《X・208》〔観察知〕

1) は会話体であり、言語主体は話し手である。進行アスペクトは通常“在～呢”等で表されるが、ここでは“已经～了”を添えて、「既実現している」という話し手の新しい知覚〔観察知〕と主観を表している。

⑪ アスペクト〔完了相〕との共起：“～了～了/～过<sup>(8)</sup>(～)了/”；会話体15、筆記体1（全16例；内未収6例）

- 1) 大学生问了小姐，小姐说，（早已）送过了。两次都送了。《X・56》  
〔観察知〕
- 2) A: 你怎么不去捕鱼啊？ B: 今天我（已经）捕了一船了。《X・208》  
〔観察知〕
- 3) 这件事我（已经）跟他说过了。《Y・121》〔観察知〕
- 4) 我学汉语学了两年了。《Y・230》〔観察知〕
- 5) 我刷了牙了。《Y・280》〔観察知〕
- 6) 我当了十年教师了。《Y・280》〔観察知〕
- 7) A: 你吃过药了吗？ B: 吃过了。《Y・290》〔観察知〕〔観察知〕
- 8) A: 你找过你的钥匙没有？ B: 我找过了。但是没找到。《Y・291》〔観察知〕
- 9) ei, 小李昨天不是（已经）来过了吗？《Y・351》〔観察知〕

1)～9) はすべて会話体であり、言語主体は話し手である。1) は形式的

には筆記体だが、内容から会話体とみなした。ここで挙げた例はすべて「完了アスペクト+“了”」の形式である。ここでも上記アスペクト同様「観察知」として扱うが、ここではすべて発話時（現在時制）における例として解釈できそうである。1) 2) は質問された内容（新しい知覚）について「現在完了済みであること」「観察知」を述べている。3) も同じく「現在完了済みである」ことを述べている。1) 2) 3) いずれも副詞“已经/早已”と呼応し、かつ話し手自身が動作主であり、やはり話し手の主観を表している。”4) 5) 6) はいずれも現時点の話し手の状況（新しい知覚）「観察知」に基づいており、いずれも現在完了（4, 6は現在継続中）を表している。やはり話し手（動作主）の主観を表している。7) は質疑応答の両方にこの表現が表れている。質問の方は現時点における相手の状況を確認（新しい知覚）しており、応答の方はそれを受けて現時点の自分の状況（現在完了）を述べている。8) も質疑応答表現であるが、いずれにもアスペクト否定詞“没（有）”が使用されている点で注目される。やはり現時点における確認（新しい知覚）と現在完了（話し手の主観）を表している。9) は“不是～吗”を伴って、既に来ていること（現在完了）を確認する表現となっており、話し手の主観を表している。

⑫ アスペクト「経験相」との共起；“～过～了”；会話体1（全1例）

1) 他说：“怎么又要吃饺子，我吃过三次了。”《X・54》「観察知」

この例は会話体であり、言語主体は話し手である。現時点における自分の経験（近い将来起こりうる3度目の経験を含めて）を強調した表現であり、やはり話し手の主観を表している。

⑬ アスペクト否定詞“没”との共起；“没～了”；会話体4, 筆記体1（全5例）



- 1) A: 谢老师, 好久不见了, 您好吗? B: 好。(一晃) 咱们(10几年) 没见面了。《B・71》[観察知]
- 2) (好久) 没见了。《Y・276》[観察知]
- 3) 我(好几年) 没见到张毅了。《Y・285》[観察知]
- 4) (很长时间) 没好好儿收拾房间了。《Y・285》[観察知]
- 5) 因为平时我父母工作特别忙, 所以我们(已经)(好久) 没全家一起去旅行了。《E・24》[観察知]

1)～4) は会話体であり、言語主体は話し手である。5) は筆記体であり、言語主体は書き手である。副詞“没”は一般にアスペクトの否定と言われており、やはりアスペクトの一種として扱うものとする。ここでも発話時点（現在時制）における[観察知]と捉えるとうまく説明できそうである。1) は自分たちが10何年も会っていないという新しい知覚[観察知]に基づいており、話し手の主観を表している。2) 3) も同様に解釈できる。4) も現時点における状態（新しい知覚）[観察知]と解釈可能である。5) も現時点における筆者の回想（新しい知覚）[観察知]と主観を述べている。

⑭ 複文における“就”等との共起；“～就 / 也～了”；会話体 10, 筆記体 3（全 13 例；内未収 5 例）

- 1) 她说：“世界上只有北京有胡同，拆掉了，就没有了。”《B・75》[定着知・自称]
- 2) 孩子们是这样回答的：“每个人都要学习知识，如果小的时候不学，长大了就挣不到钱，没有钱，就（只好）去捡垃圾了。”《X・29》[定着知・自称]
- 3) “家里没有人带我，爸爸妈妈要上班，（所以）他们就送我来上学了。”《X・29》[定着知・自称]

- 4) 还有人说，他人不坏，就是脾气坏，拍拍马屁（不）就行了？《X・128》[定着知・自称]
- 5) “看到他们那么快乐，我的忧愁也没有了。”一位导游朋友说。《X・211》[定着知・自称]
- 6) [既然] 大家都同意，我就没有什么意见了。《Y・259》[定着知・自称]
- 7) 一直走，到了十字路口往右拐就到了。《Y・121》[定着知・自称]
- 8) 马晚上好像不睡觉的样子，但睡不好觉就不会长命，（所以）马到了十七八岁就不行了，…。《X・160》[定着知・自称]

1)～7) は会話体であり，言語主体は話し手である。8) は筆記体であり，言語主体は書き手である。これまでの例は単文における例が中心であったが，ここでは“就/也”を用いた複文の例を検討する。1) は仮定関係を表す主従複文である。もしフートンを壊してしまったら（新しい知覚）[観察知]，世界からフートンが無くなってしまう，という話し手が既に持っている知識からの見解 [定着知・自称モード] を表している。2) も仮定関係を表す主従複文である。もし子供の時に勉強しなかったら（新しい知覚）[観察知]，大人になってゴミ拾いをするしかない，という話し手の見解 [定着知・自称モード] を表している。3) は因果関係を表す主従複文である。家では自分を世話する人がいない（両親は仕事に行かなければならない）[定着知] ので，両親は自分を学校に見送る，という話し手の見解 [自称モード] を述べている。4) も因果関係を表す主従複文である。彼は気難しいだけで人は悪くない [定着知] ので，ちょっとおだてればそれでよいのでは？，という話し手の見解 [自称モード] を述べている。5) は条件関係を表す主従複文である。彼らが楽しそうにしている [定着知] のを見るだけで，自分の悲しみも吹き飛ぶ，という話し手の見解 [自称モード] を述べている。6) は因果関係を表す主従複文である。

皆が同意した〔定着知〕からには、何の意見もない、という自分の見解〔自称モード〕を述べている。7) は条件関係を表す主従複文である。このルート〔定着知〕で行けば、到着するという、話し手の見解〔自称モード〕を述べている。8) は因果関係を表す主従複文である。馬は夜あまり寝ていない〔定着知〕ようなので、17,8歳で寿命となる、という書き手の見解〔自称モード〕を述べている。ここでは仮定・因果・条件関係を表すすべての主従複文で〔定着知・自称モード〕が表れている。いずれもやはり言語主体の主観を表していると考えられる。

⑮ 緊縮文における“越来越”等との共起；“越来越～了/～了”；会話体  
2. 筆記体1（全3例）

- 1) 这个孩子越来越不听话了。《Y・270》〔観察知〕
- 2) 同事们说，他们也不喜欢马经理。但现在经济情况不太好，找工作难，忍耐一下算了。《X・128》〔定着知・自称〕
- 3) 自从学汉语以后，我对中国电影越来越感兴趣了。《E・28》〔観察知〕

1) 2) は会話体であり、言語主体は話し手である。3) は筆記体であり、言語主体は書き手である。緊縮文とは縮約された複文（やさくわ p270 参照）のことを言う。1) は自分の子供がますます言うことを聞かなくなった（新しい知覚）〔観察知〕、という話し手の主観を述べている。2) は形式は筆記体だが内容から会話体とした。馬マネージャーは好きではない〔定着知〕が、新たに仕事を探すのも難しいしちょっと我慢すればよい、という話し手の見解〔自称モード〕と主観を述べている。3) は中国語を勉強し始めてから中国映画にますます興味を持つようになった（新しい知覚）〔観察知〕、という書き手の主観を述べている。

⑯ 一語文における“了”；“～了”；会話体7（全7例）

- 1) 早上一到点，它就会叫起来：“起床啦！快起床！”《E・42》[定着知・自称]
- 2) “钟名文…”，我一听，糟了，钟名文是我同屋，可他还在床上睡觉呢。  
《X・8》[定着知・自称]
- 3) 算了，我替他点到吧。“到”，我回答。《X・8》[定着知・自称]
- 4) 开饭喽！快收拾收拾桌子。《Y・118》[定着知・自称]
- 5) A: (タクシーの運転手に) 麻烦您去花园饭店。B: 好嘞！《Y・118》  
[定着知・自称]
- 6) A: 哎呀，遭了！ B: 你怎么了？《Y・131》[観察知][観察知]

1)～6) は会話体であり，言語主体は話し手である。1) は目ざまし時計のことばではあるが，事前に起床時間をセットし [定着知]，起きなさいと主張する [自称モード] 目ざまし時計のメカニズムは人の認知言語機能をよく表している。“啦”については前述した通りだが，「！」も言語主体の主観をよく表している。2) は書き手の心の叫びを表現しており，会話体に含めた。ルームメイト [定着知] が出席していない状況での話し手の心の叫び [自称モード] を表している。3) は2) に続く文であり，やはり心の叫びと捉え，会話体とした。この情況 [定着知] から，ルームメイトの為に代返ししようと自己判断 [自称モード] した時の心の叫びと考えられる。4) は食事の準備が終わった [定着知] ので皆に知らせよう [自称モード] としている表現と考えられる。“喽！”は“了”+“呕”と考えられ，言語主体の主観表現と考えられる。5) は客から告げられた行き先が話し手である運転手にとって [定着知] であることから，それを了解した [自称モード] 表現である。“嘞！”は“了”+“ei”と考えられ，やはり言語主体の主観を表している。6) の二例とも現時点における新しい知覚 [観察知] に基づいた表現と考えられ，言語主体の主観を表している。

⑰ その他の表現における“了”；“让你～了／只有～了”；会話体5（全5例；内未収3例）<sup>(9)</sup>

- 1) 让你久等了。《Y・310》[定着知・自称]
- 2) 离考试只有三天了。《Y・126》[定着知・自称]

1) 2) は会話体であり、言語主体は話し手である。ここでは上のどの形式にも属さない表現2種について検討する。1) は相手を待たせてしまったこと[定着知]に対して申し訳ない[自称モード]という思いが言外から感じられる。2) は試験[定着知]まで三日しかない[自称モード]という言語主体の主観を表している。

以上、①～⑰まで具体的例文を通して分析してきた。ここで表れる“了”は、いわゆる典型的な語気助詞としての用法であり、副詞、否定詞、助動詞、アスペクト成分等と共起することで、言語主体の主観（定着知自称モード及び観察知）を表しているものと考えられる<sup>(10)</sup>。上記記述例を表にまとめると次のようになる。

表右下隅の集計に着目すると、[定着知・自称モード]と[観察知]の出現割合は、会話体ではおおよそ2:3、筆記体では1:2であり、いずれも[観察知]の方が多く表れるが、それはアスペクト関係の用例が多く表れる（[観察知]全体の6割近くを占めている）ことにも起因していると考えられる<sup>(11)</sup>。また、[定着知・自称モード]は会話体により多く表れている。

形式と類型	《李麗》		《北コレ》		《やさく》		《2冊》		《新編》		5種テキスト		
	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	計
①太～了	1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>0/1</sub>								2 <sub>0/2</sub>		2 <sub>0/2</sub>
②就是～了類	2 <sub>2/0</sub>				3 <sub>3/0</sub>				1 <sub>0/1</sub>		6 <sub>5/1</sub>		6 <sub>5/1</sub>
③不～了類		1 <sub>0/1</sub>	1 <sub>0/1</sub>		3 <sub>3/0</sub>					3 <sub>1/2</sub>	4 <sub>3/1</sub>	4 <sub>1/3</sub>	8 <sub>4/4</sub>
④別～了類					5 <sub>5/0</sub>				1 <sub>1/0</sub>	3 <sub>3/0</sub>	6 <sub>6/0</sub>	3 <sub>3/0</sub>	9 <sub>9/0</sub>
⑤该～了類	1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>0/1</sub>		5 <sub>2/3</sub>				2 <sub>1/1</sub>	2 <sub>1/1</sub>	9 <sub>3/6</sub>	2 <sub>1/1</sub>	11 <sub>4/7</sub>
⑥能～了類					3 <sub>1/2</sub>				5 <sub>5/0</sub>	3 <sub>2/1</sub>	8 <sub>6/2</sub>	3 <sub>2/1</sub>	11 <sub>8/3</sub>
⑦V不C了類				1 <sub>0/1</sub>	5 <sub>3/2</sub>					1 <sub>0/1</sub>	5 <sub>3/2</sub>	2 <sub>0/2</sub>	7 <sub>3/4</sub>
⑧快～了類			1 <sub>0/1</sub>		8 <sub>0/8</sub>			2 <sub>0/2</sub>		6 <sub>0/6</sub>	9 <sub>0/9</sub>	8 <sub>0/8</sub>	17 <sub>0/17</sub>
⑨V起来了類			1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>0/1</sub>					3 <sub>0/3</sub>	2 <sub>0/2</sub>	3 <sub>0/3</sub>	5 <sub>0/5</sub>
⑩在V～了類									1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>0/1</sub>
⑪V了 <sub>1</sub> ～了類					15 <sub>0/15</sub>				1 <sub>0/1</sub>	1 <sub>0/1</sub>	16 <sub>0/16</sub>	1 <sub>0/1</sub>	17 <sub>0/17</sub>
⑫V过～了類									1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>0/1</sub>
⑬好久没～了類			1 <sub>0/1</sub>		3 <sub>0/3</sub>			1 <sub>0/1</sub>			4 <sub>0/4</sub>	1 <sub>0/1</sub>	5 <sub>0/5</sub>
⑭～就～了類			1 <sub>0/1</sub>		4 <sub>3/1</sub>				5 <sub>4/1</sub>	3 <sub>3/0</sub>	10 <sub>7/3</sub>	3 <sub>3/0</sub>	13 <sub>10/3</sub>
⑮越来越～了類					1 <sub>0/1</sub>			1 <sub>0/1</sub>		1 <sub>1/0</sub>	1 <sub>0/1</sub>	2 <sub>1/1</sub>	3 <sub>1/2</sub>
⑯糟了類					4 <sub>1/3</sub>		1 <sub>1/0</sub>		2 <sub>1/1</sub>		7 <sub>1/6</sub>		7 <sub>1/6</sub>
⑰只有～了					5 <sub>5/0</sub>						5 <sub>5/0</sub>		5 <sub>5/0</sub>
計	4 <sub>2/2</sub>	1 <sub>0/1</sub>	7 <sub>0/7</sub>	1 <sub>0/1</sub>	65 <sub>26/39</sub>	—	1 <sub>1/0</sub>	4 <sub>0/4</sub>	19 <sub>12/7</sub>	26 <sub>11/15</sub>	96 <sub>42/54</sub>	32 <sub>11/21</sub>	128 <sub>53/76</sub>
総計	5 <sub>2/3</sub>		8 <sub>0/8</sub>		65 <sub>26/39</sub>		5 <sub>1/4</sub>		45 <sub>23/22</sub>		128 (43%)		295

※下付き数字 (○/○) は左が [定着知・自称モード], 右が [観察知] の内数を表す。

※総計 298 は “了<sub>2</sub>” と “了<sub>1+2</sub>” の合計を表す。

## 2.2. 「動詞述語文+了<sub>1+2</sub>」

次に5種のテキストにおける「動詞述語文+了<sub>1+2</sub>」について、検討する。

本稿では文末に表れる“了”をすべて語気助詞として扱っているが、中にはアスペクト助詞としての機能をも合わせ持っている場合があるようである<sup>(12)</sup>。それは以下の例⑥⑨で表れる「～了没有？」の形式によっても証明できる。一般に副詞“没(有)”はアスペクトの否定と言われており、否定詞“没有”を使った反復疑問文をつくることから、この文末の“了”にアスペクト助詞としての機能があることが分かる。

なお、上の2.1でも記述した通り、アスペクトに関連するものはすべてその時点における「観察知」として分析してきた。ここで扱う“了<sub>1+2</sub>”も同様にすべて言語主体の「観察知」として扱うものとする。

ここでは、アスペクト助詞“了”の意味機能である「完了(実現)」で解釈できる用例をすべて集めてみた(紙幅の都合で一部用例を割愛している)。なお前後関係から用例の時制が判別できる場合はそれも併記した。また、動詞部分に着目して、1、「V了」型：①②③④⑤、2、「VC<sub>結</sub>了」型：⑥⑦⑧⑨、3、「VC<sub>方</sub>了」型：⑩⑪、4、「VO了」型：⑫⑬⑭、5、「VOC了/VCO了」型：⑮⑯⑰、の5タイプに分けて論じることにする(記号の意味については次を参照)。

### 2.2.1. 「V了」型

ここでは形式上、①「V了」型、②「副+V了」型、③「介P+V了」型、④「～就V了」型、⑤「V了+没有？」型に分けて集めてみた。まずは用例を確認したい。

※全用例中の記号の説明	
_____ …述語動詞	V…述語動詞
~~~~~ …目的語	O…目的語
< > …補語	C <sub>結</sub> …結果補語
( ) …副詞, 及び状語	C <sub>方</sub> …方向補語
{ } …時制を表す単語・フレーズ	C <sub>数</sub> …数量補語
[ ] …時制; 文の最後に表記	介P…介詞フレーズ
【没(有)】…アスペクト否定詞	

①動詞+了; 「V了」型; 会話体7, 筆記体8 (全16例; 内未収6例)

- 1) A: 你看, 狗不理包子铺到了。B: Ng, 好香啊! 《B・41》[觀察知] [現在]
- 2) 我钱包丢了, 今天一天【没】吃饭, 真的饿死了。《X・174》[觀察知] [現在]
- 3) 喂, 您的围巾掉了。《Y・131》[觀察知] [現在]
- 4) A: 小李走了吗? B: 走了。《Y・238》[觀察知] [現在]
- 5) 我【昨天】病了, 【没】能去上课。《Y・346》[觀察知] [過去]
- 6) 【昨天】…, 我给她发短信。李丽说她感冒了, 不来上课了。《L・69》[觀察知] [過去]
- 7) 北京人变了, 北京人的夜生活也变了。《B・15》[觀察知] [現在]
- 8) 【八十年代以后】, “铁饭碗”没有了, 国企收入不多, 也可以辞退工人了。【九十年代以后】, …。《X・136》[觀察知] [過去]
- 9) …, 在上海【几个月后】我病了, 几年都【没】好, …。《X・140》[觀察知] [過去]
- 10) 可我发现我错了, 马经理不但常常发脾气, 而且不讲道理, 我不能忍受, 决定辞职。《X・127》[觀察知] [過去]



- ② (副詞)+動詞+了;「副+V了」型;会話体6, 筆記体12 (全15例; 内7例未収)
- 1) 大家(都)(早)来了, 你怎么才到啊? 《Y·84》[觀察知][現在]
  - 2) 我(又)感冒了。《Y·100》[觀察知]
  - 3) 孩子们(都)(高兴地)笑了。《Y·182》[觀察知]
  - 4) 《前几天》, 我去旁听文学写作课, …。老师看着我: “…”。全班同学(都)笑了。《X·8》[觀察知][過去]
  - 5) 可是《后来》我(慢慢地)习惯了, 还是起不来。《现在》…。《E·42》[觀察知][過去]
  - 6) 37年过去了, 老师讲的什么我(早就)忘了。《X·157》[觀察知][過去]
  - 7) 《一年后》丈夫挣了钱回来了, 夫妻俩见面时流氓(又)来了。《X·133》[觀察知][過去]
  - 8) 妻子(也)习惯了, …。《X·201》[觀察知][過去]
- ③ (介詞フレーズ)+動詞+了;「介P+V了」型;会話体7, 筆記体4 (全11例; 内3例未収)
- 1) 那个秘密(叫人)知道了。《Y·123》[觀察知][現在]
  - 2) 信用卡(给人)盗用了。《Y·124》[觀察知][現在]
  - 3) 我的车(被人)给撞了。《Y·304》[觀察知][現在]
  - 4) 我不小心(把耳环)丢了。《Y·317》[觀察知][現在]
  - 5) 因为…, 很多传统建筑四合院都(被)拆了。《B·75》[觀察知][過去]
  - 6) 《前天》, 我去(和女朋友)约会了。《E·18》[觀察知][過去]
  - 7) 他运气不错, 大学一毕业就参加了公务员考试, (被)录取了, 在教育局办公室当秘书。《X·91》[觀察知][過去]
  - 8) 但丈夫(在一天夜里)悄悄走了。《X·91》[觀察知][過去]

④ 複文における「動詞+了」；「～就V了」型；会話体0，筆記体4（全4例）

- 1) 就这样，一个伟大的发明家只上了3个月的学（就）辍学了。《X·155》〔觀察知〕〔過去〕
- 2) 可惜的是，给我们上课后不久，雷海宗先生（就）去世了。《X·157》〔觀察知〕〔過去〕
- 3) 马一天也是吃三餐，早上赶马人把它们从山上浇下来，随便给它们吃一点儿东西（就）走了，…。《X·160》〔觀察知〕〔過去〕
- 4) 我想起一个外国的故事：…，那孩子马上跳下木马，拉着母亲（就）跑了。《X·188》〔觀察知〕〔過去〕

⑤ 動詞+了+【没有】？；「V了+没有？」型；会話体3（全3例）

- 1) 你买了【没有】？《Y·241》〔觀察知〕〔現在〕
- 2) 比赛开始了【没有】？《Y·277》〔觀察知〕〔現在〕
- 3) A: 请问，您预约了【没有】？B: 预约了。／【没有】预约。《Y·278》〔觀察知〕〔現在〕

「V了」型①～⑤全51例は，“了<sub>1+2</sub>”全167例中，約30%を占めている（用例としては33例を引用した）。①「V了」型の用例では，会話体5例中，現在時制が4例，過去時制が1例，筆記体5例中，現在時制が1例，過去時制が4例であり，傾向として会話体では現在時制が優勢で，筆記体では過去時制が優勢であることが指摘できる。いずれもそれぞれの時制における「完了」を表しており，それぞれの時点における言語主体（話し手と書き手）の「觀察知」と捉えて問題なさそうである。またアスペクト否定の“没”が併せて散見されており，やはり同じアスペクト文（非完了）である蓋然性が高い。②「副+V了」型は①に副詞等が加わった型であり，ここでの用例では副詞“都/又/早（就）”や状語“高兴地/慢慢地”

等が加わることでより言語主体の主観を表している。また、会話体の用例はすべて《やさくわ》の用例で時制が判別しづらい例があるが、筆記体は4例中すべてが過去時制となっており、やはり筆記体は過去時制が優勢となっている。また全用例ともその時点における言語主体の「観察知」と捉える事ができる。③「介P+V了」型は①に介詞フレーズが加わった型であり、観察対象を具体的に明示することで、より強い言語主体の主観を表していると考えられる。例えば「把」構文の動詞には“了<sub>1+2</sub>”がよく呼応するが、何かしらの必然的関連性が存在しているかもしれない。こちらも会話体では現在時制が、筆記体では過去時制が優勢である；会話体現在時制の根拠《やさくわ》は若干希薄である。全用例ともその時点における言語主体の観察知と解釈できる。④「～就V了」型は複文または緊縮文文末に表れる。ここでは筆記体過去時制のみで表れている。やはり過去時制における言語主体の「観察知」と捉える事ができる。用例1) 4) などのように必ずしも言語主体自身の観察とは限らず、言語主体の伝聞によるものも含まれると解釈したい。⑤「V了+没有？」型はアスペクト否定詞“没有”を用いた反復疑問形であり、上述の通り“了<sub>1+2</sub>”の根拠とした例である。いずれも《やさくわ》の用例ではあるが、疑問文でもあり、現在時制と解釈して問題なさそうである。現在時制における言語主体の「観察知」と解釈できる。

### 2.2.2. 「VC<sub>結</sub>了」型

ここでは形式上、⑥「VC<sub>結</sub>了」型、⑦「副+VC<sub>結</sub>了」型、⑧「介P+VC<sub>結</sub>了」型、⑨「VC<sub>結</sub>了+没有？」型に分類して検討する。

⑥ 動詞+<結果補語>+了：「VC<sub>結</sub>了」型；会話体7、筆記体2（全9例）

1) 小孩儿不会干活儿，…，等长<大>了，会干活儿了，就不用读书了。

《X・29》[観察知][未来]

- 2) 大家准备〈好〉了了吗? 《Y·55》[觀察知] [現在]
  - 3) A: 你填〈好〉了了吗? B: Ng, 填〈好〉了。《Y·131》[觀察知] [現在]
  - 4) 你的邮件我收〈到〉了。《Y·169》[觀察知]
  - 5) A: 报告写〈完〉了了吗? B: 【没】呢。《Y·239》[觀察知] [現在]
  - 6) 我的眼睛找不着了, 你看〈见〉了了吗? 《Y·296》[觀察知] [現在]
  - 7) 《1968年, 我五岁》。我想上学想〈痴〉了。《X·31》[觀察知] [過去]
  - 8) 这样做环境变〈美〉了, 还能保护环境。《X·63》[觀察知] [未來]
- ⑦ (副詞)+動詞+〈結果補語〉+了; 「副+V C<sub>結</sub>了」型; 會話體13, 筆記體3 (全16例; 內未収6例)
- 1) 爸爸, 前两天…, 她的病你治了三十年都【没有】治〈好〉, 可我两天(就) 治〈好〉了。《X·103》[觀察知] [過去]
  - 2) (已经) 活〈够〉了, 要回到应该回到的那个地方去了。《X·211》[觀察知] [現在]
  - 3) 昨天借来的书(已经) 看〈完〉了。《Y·191》[觀察知] [現在]
  - 4) A: 海关手续(都) 办〈完〉了了吗? B: 【没有】办〈完〉。《Y·275》[觀察知] [現在]
  - 5) 前天丢的材料【今天】(可) 找〈着〉了。《Y·296》[觀察知] [現在]
  - 6) 手续(都)(很顺利地) 办〈好〉了。《Y·182》[觀察知]
  - 7) 宝宝(刚) 睡〈着〉了。《Y·275》[觀察知] [現在]
  - 8) 《回到房间时》, 晚餐(已经) 准备〈好〉了。《E·24》[觀察知] [過去]
  - 9) 一九二三年我到美国读书时是个穷学生, …。这样的东西, 三口两口(就) 吃〈掉〉了, 很难填饱中国人的胃, 不过只要一角钱。《X·55》[觀察知] [過去]

10) 这个人两次(都)听<到>了, 就是【没】吃<到>。《X・57》[觀察知] [過去]

⑧ (介詞フレーズ)+動詞+<結果補語>+了; 「介P+VC<sub>結</sub>了」型; 会話体12, 筆記体1 (全13例; 内未収8例)

1) 他(让汽车)撞<伤>了。《Y・125》[觀察知]

2) 我的护照(被小偷儿)偷<走>了。《Y・303》[觀察知]

3) 面包(被我)烤<糊>了。《Y・307》[觀察知]

4) 小猫(把花瓶)碰<倒>了。《Y・315》[觀察知]

5) 《1968年, 我五岁》。…一天晚上, 我半夜突然爬起来, 找出书包, 打开大门上学去了。爸爸妈妈都(被)吓<坏>了。《X・32》[觀察知] [過去]

⑨ 動詞+<結果補語>+了+【没有】? ; 「VC<sub>結</sub>了+没有?」型; 会話体2 (全2例)

1) A: 明天去西安的飞机票你买<到>了【没有】? B: 【没有】。《Y・102》[觀察知] [現在]

2) 小陈, 作业做<完>了【没有】? 《Y・193》[觀察知] [現在]

「VC<sub>結</sub>了」型⑥~⑨全41例は, “了<sub>1+2</sub>”全167例中, 約25%を占めている。(用例としては25例を引用した。)⑥「VC<sub>結</sub>了」型は①「V了」型に結果補語が追加された形式である。このVとC<sub>結</sub>の結合力は強く, 「VC<sub>結</sub>」は恰も一つの動詞の如く活用するという特徴がある(北大2000参照)。一般に「VC<sub>結</sub>」の否定形は“没(有)”と言われるが, 「VC<sub>結</sub>了」の否定と考えられ, いかん「VC<sub>結</sub>了」の形が一般的であるかの逆証明ともいえる。こちらも会話体では現在時制が多く表れる。2) 3) 5) 7) はいずれも現時点における言語主体の「觀察知」と捉えることができる。また

ここでは会話体と筆記体に1例ずつ未来時制が表れている。1)「大人になったら、…」8)「環境が綺麗になったら、…」といういわゆる仮定用法であり、言語主体の推測を導く〔観察知〕と捉えてよさそうである。8)の筆記体は過去時制であり、過去の時点における言語主体の〔観察知〕を表している。5)ではアスペクト否定の“没”が出ており、語気助詞“了”のアスペクト性を確認できる。⑦「副+VC<sub>結</sub>了」型は⑥に副詞等が加わった型である。ここでも会話体7例は現在時制、筆記体3例は過去時制となっている。いずれも現時点、過去時点における言語主体の〔観察知〕と解釈できる。ここでは副詞が加わることで言語主体の主観が強調されると考えられ、また“已经(3例)”“都(3例)”“就(2例)”と“了<sub>1+2}</sub>”の相性の良さも指摘できる。アスペクト否定“没(有)”も3例表れる。⑧「介P+VC<sub>結</sub>了」型は①に介詞フレーズが加わった型であり、観察対象を具体的に明示することで、言語主体の観察知と主観をよく表していると考えられる。例えば「“被”構文」は「“把”構文」同様VC<sub>結</sub>とよく呼応するが、やはり必然的関連性が存在しているかもしれない。筆記体では過去時制の観察知となっている。⑨「VC<sub>結</sub>了+没有？」型は会話体で表れるが、語気助詞“了”のアスペクト性を証明すると同時に、現時点における言語主体の観察知と解釈できる。

### 2.2.3. 「VC<sub>方</sub>了」型

ここでは形式上、⑩「VC<sub>方</sub>了」型、⑪「介P+VC<sub>方</sub>了」型に分類して検討する。

⑩ 動詞+〈方向補語〉+了；「VC<sub>方</sub>了」型；会話体5、筆記体5（全10例；内未収2例）

- 1) 匆匆忙忙地跑〈出去〉了。《Y・55》〔観察知〕
- 2) 妈妈回〈来〉了。《Y・201》〔観察知〕〔現在〕

- 3) 他们俩笑着走〈进来〉了。《Y・209》〔觀察知〕〔現在〕
- 4) A: 照相机带〈来〉了吗? B: 怎么能不带呢? 《Y・350》〔觀察知〕〔現在〕
- 5) 《最后》我还是离〈开〉了。《X・128》〔觀察知〕〔過去〕
- 6) 《一年后》丈夫挣了钱回〈来〉了。《X・133》〔觀察知〕〔過去〕
- 7) 37年过〈去〉了, 老师讲的什么我早就忘了。《X・157》〔觀察知〕〔現在〕
- 8) 大海边, 渔夫在晒太阳。一位旅行者走〈来〉了。《X・208》〔觀察知〕〔現在〕

⑪ (介詞フレーズ)+動詞+〈方向補語〉+了; 「介P+V C<sub>方</sub>了」型: 会話体6, 筆記体1 (全7例)

- 1) A: 李丽, 《今天》你怎么〈把旅行箱〉带〈来〉了? B: 我坐下午的飞机回国。《L・112》〔觀察知〕〔現在〕
- 2) 窗户〈给大风〉吹〈开〉了。《Y・22》〔觀察知〕〔現在〕
- 3) 朱丽〈从加拿大〉回〈来〉了。《Y・152》〔觀察知〕
- 4) 写错地址的信〈被〉退〈回来〉了。《Y・305》〔觀察知〕
- 5) 这种事怎么〈叫我〉给碰〈上〉了? 《Y・307》〔觀察知〕〔現在〕
- 6) 我听说老陈〈从迪拜〉回〈来〉了。《Y・313》〔觀察知〕
- 7) 为了保护自然环境, 保护区《在20世纪90年代以后》〈把45户共166名居民〉搬〈出去〉了。《X・197》〔觀察知〕〔過去〕

「V C<sub>方</sub>了」型⑩⑪全17例は, “了<sub>1+2</sub>”全167例中, 約10%を占めている。(17例全用例を引用した。) ⑩「V C<sub>方</sub>了」型は①「V了」型の動詞に方向補語が追加された形式であるが, ⑥「V C<sub>結</sub>了」型の一部と見なす考え方もある<sup>(13)</sup>。ここでも会話体では現在時制が優勢であり, 筆記体では過去時制が表れるが, それぞれの時制における觀察知と見て問題なさそう

である。動詞前の成分に着目すると、1) “匆匆忙忙地” 3) “笑着” 6) “挣了钱”と言語主体自身の新しい知覚表現と考えられる<sup>(14)</sup>。また5) “还是”は言語主体の主観をよく表している。⑪「介P+VC<sub>方</sub>了」型は⑩型に介詞フレーズを追加した形式である。介詞フレーズを追加することで、言語主体の観察知をより具体的に表すことができると考えられる。筆記体はやはり過去時制の観察知となっている。

#### 2.2.4. 「VO了」型

ここでは形式上、⑫「VO了」型、⑬「副+VO了」型、⑭「V<sub>1</sub>(Q)+V<sub>2</sub>(Q)+(V<sub>3</sub>Q)+了」型に分類して検討する。

⑫ 動詞+目的語+了：「VO了」型；会話体7，筆記体9（全16例；内未取6例）

- 1) 你吃饭了<sub>了</sub>吗？ 我有点儿饿了。《L・62》[観察知] [現在]
- 2) A: 你去过中国吗？…那你照相<sub>了</sub>了吗？ B: 我照了很多相。《L・74》[観察知] [過去]
- 3) 啊，打铃<sub>了</sub>，我要去上课了。《L・98》[観察知] [現在]
- 4) 听说他有女朋友<sub>了</sub>。《Y・116》[観察知]
- 5) 谁说你的坏话<sub>了</sub>？《Y・350》[観察知] [現在]
- 6) 《昨天》…，《下课后》，我给李丽家打电话，李丽的妈妈说他去医院<sub>了</sub>，还【没】回来。《L・69》[観察知] [過去]<sup>(13)</sup>
- 7) 《1968年，我五岁》…。《第二天》，他们一起去学校求校长，…，《结果是》校长同意我上学<sub>了</sub>。《X・32》[観察知] [過去]
- 8) 《现在》你知道应该怎么称呼中国的领导<sub>了</sub>吧。《X・86》[観察知] [現在]
- 9) 《7岁时》，爱迪生上学<sub>了</sub>，他还像以前一样爱问为什么。《X・155》[観察知] [過去]



10) 虽然老师回答她了, 可他还是不满意。《X·155》[觀察知] [過去]

⑬ (副詞)+動詞+目的語+了; 「副+VO了」型; 会話体 11, 筆記体 4  
(全 15 例; 内未収 6 例)

1) A: 我(已经)到池袋了。B: 我还【没】到。《L·62》[觀察知] [現在]

2) 《暑假里》你(都) 干什么了? 《Y·98》[觀察知] [過去]

3) 我(已经) 下班了。《Y·299》[觀察知] [現在]

4) 我不知道他(已经) 有男朋友了。《Y·343》[觀察知] [現在]

5) 我坐了半个小时的车(就) 到这儿了。《Y·265》[觀察知] [現在]<sup>(16)</sup>

6) 七月二十五号星期六。《今天》我(很早)(就) 起床了。《L·63》  
[觀察知] [過去]

7) 我爸爸今天去北京出差。…。我们(很早)(就) 到机场了, …。  
《L·87》[觀察知] [過去]

8) 儿子(从医学院) 毕业了, 他在爸爸的诊所帮忙。《X·103》[觀察知] [過去]

9) 在我们初次见面的时候, 我(早已)(同别人) 结婚了, …。《X·146》  
[觀察知] [過去]

⑭ 連動文; 「 $V_1(Q) + V_2(Q) + (V_3Q) + 了$ 」型; 会話体 3, 筆記体 10  
(全 13 例; 内未収 5 例)

1) 妈妈带着孩子们去游乐园玩儿了。《Y·296》[觀察知]

2) 我们吃过早饭(就) 坐汽车出发了。《Y·325》[觀察知]

3) 《前天》, …。我想去看 3D 电影, 可是…, 我只好陪她去逛街了。  
《E·18》[觀察知] [過去]

4) 《今年的黄金周》, 我们全家开车去伊豆洗温泉了。《E·24》[觀察知] [過去]

- 5) 《去年夏天》，我去中国的西安旅游了。《E・32》〔觀察知〕〔過去〕
- 6) 《前天》，我（跟几个朋友）去一家四川菜馆儿聚餐了。《E・36》〔觀察知〕〔過去〕
- 7) 也有一些成功的人大学【没】毕业（就）离〈开〉学校去工作了，比如微软的老板比尔盖茨和苹果公司的乔布斯。《X・25》〔觀察知〕〔過去〕
- 8) 《1968年，我五岁》…。《一天晚上》，我半夜突然爬〈起来〉，找〈出〉书包，打〈开〉大门上学去了。《X・32》〔觀察知〕〔過去〕

「VO了」型⑫～⑭全44例は，“了<sub>1+2</sub>”全167例中，約26%を占めている。（用例としては27例を引用した。）⑫「VO了」型は①「V了」型の動詞に目的語が追加された形式である。ここで言う「VO」とは所謂離合動詞（VO）も含むものとする。2）“你照相了吗？”では会話体で過去時制が表れている。ここでは過去に行った中国旅行についての質問であり，過去時制における言語主体の觀察知（過去完了）と解釈できる。その返答“我照了很多相。”では“了<sub>1</sub>”が觀察され，質問文のアスペクト性を確認できる。それに対し1）“你吃饭了吗？”は現在に繋がる表現であり，現在時制における言語主体の觀察知（現在完了）と解釈したい。筆記体5例のうち，4例が過去時制である。9）“《7岁时》，爱迪生上学了”のような偉人伝の記述にも表れており，こちらも過去時制における言語主体の觀察知（過去完了）と考える<sup>(17)</sup>。⑬「副+VO了」型は⑫「VO了」型に副詞が追加された形式である。ここでは“已经/都/（很早）就”等が表れる。会話体では“已经～了”の形式が3例表れるが，いずれも現在時制における言語主体の觀察知（現在完了）と考えられる。1）では“没”が表れており，“我（已经）到池袋了。”のアスペクト性を確認できる。筆記体4例はいずれも過去時制における言語主体の觀察知（過去完了）と考えられる。⑭は連動文における「VO了」型である。ここでは圧倒的に筆記体

が多く表れ、6例いずれも過去時制の観察知と考えられる。7)では更に複文であり、アスペクト否定“没”が表れる。

### 2.2.5. 「VOC了/VCO了」型

ここでは形式上、⑮「VOC<sub>数</sub>了」型、⑯「VC<sub>結</sub>O了」型、⑰「V(C<sub>方</sub>)OC<sub>方</sub>了」型に分類して検討する。

⑮ 動詞+目的語+(数量補語)+了; 「(介P)+V(O)C<sub>数</sub>了」型; 会話体3(全3例)

- 1) 我来北京〈一年〉了。《Y・231》[観察知][現在]
- 2) 我离开家〈十年〉了。《Y・231》[観察知][現在]
- 3) 他(在这儿)工作〈一年多〉了。《Y・226》[観察知][現在]

⑯ 動詞+(結果補語)+目的語+了; 「(介P)+VC<sub>結</sub>O了」型; 会話体7, 筆記体1(全8例)

- 1) 护照放〈在〉包里了。《Y・15》[観察知][現在]
- 2) 你记〈住〉我跟你说的话了吗? 《Y・193》[観察知][現在]
- 3) A: Ei, 房卡呢? B: 哎呀, 忘〈在〉房间里了。《Y・249》[観察知][現在]
- 4) 我(把手机)忘〈在〉房间里了。《Y・122》[観察知]
- 5) 小张(被公司)评〈为〉优秀员工了。《Y・301》[観察知]
- 6) 我(把贵重物品)放〈在〉保险箱里了。《Y・318》[観察知]
- 7) 我开车(把客人)送〈到〉机场了。《Y・318》[観察知]
- 8) 那家主人头天晚上(把它)拴〈在〉我们两家之间的小胡同里了。  
《X・60》[観察知][過去]

⑰ 動詞+目的語+〈方向補語〉+了; 「V(C<sub>方</sub>)OC<sub>方</sub>了」型; 会話体3(全

3例)

- 1) 哥哥回家〈来〉了。[観察知]〔現在〕
- 2) 他们走〈出〉剧场〈来〉了。[観察知]〔現在〕
- 3) 他们俩笑着走〈进〉大厅〈来〉了。[観察知]〔現在〕

「VOC了/VCO了」型⑮～⑰全14例は，“了<sub>1+2</sub>”全167例中，約8%を占めている。（ここでは全14用例を引用した。）この型は①「V了」型に目的語と補語の両方が加わった例である。⑮「VOC<sub>数</sub>了」型は目的語と数量補語が同時に表れる。この場合しばしば語順が問題になるが，1) 2) では「瞬間動詞+場所目的語+継続時間+“了”」となっている。一般に「数量+語気助詞“了”」の場合，現在も継続していると言われるが，語気助詞“了”の謎を解くヒントが隠されているかもしれない。これまでの考察から類推すると，この場合の語気助詞“了”は現在時制における言語主体の観察知と考えられる。数量とはそれ自体に時間的意味範疇を含んでおり，この語気助詞“了”そのものにやはり時間的意味範疇であるアスペクト的意味「現在完了」が含まれているのではないか，という仮説を立てることができる<sup>(18)</sup>。3) は「継続動詞+継続時間+“了”」と目的語のない形式だが，やはり現在時制における言語主体の観察知と考えられる。⑯「VC<sub>結</sub>O了」型は，⑥「VC<sub>結</sub>了」型に目的語が付加した形式「動詞+結果補語+目的語+“了”」である。ここでは全8例中5例が“把/被”構文であり，同構文との相性の良さが分かる。ここでも会話体は現在時制が，筆記体は過去時制が優勢である。それぞれの時制における言語主体の観察知（現在完了と過去完了）と解釈できる。⑰「V(C<sub>方</sub>)OC<sub>方</sub>了」型は，⑩「V(C<sub>方</sub>)了」型に目的語が付加した形式である。3例とも会話体であり，現在時制における言語主体の観察知と考えられる。

上記の記述例を表にまとめると次のようになる。

形式と類型	《李麗》		《北コレ》		《やさくわ》		《2冊》		《新編》		5種テキスト		計
	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆記	
① V了型		1	1	1	5				1	6	7	8	15
② 副+V了型				1	6			1		9	6	12	18
③ 介P+V了型			1		7			1		3	8	4	12
④ ~就V了型										4		4	4
⑤ V了没有型					3						3	0	3
⑥ VC結了型					6				1	2	7	2	9
⑦ 副+VC結了型					11			1	2	3	13	4	17
⑧ 介P+VC結了型					12					1	12	1	13
⑨ VC結了没有					2						2		2
⑩ VC方了型					5					5	5	5	10
⑪ 介P+VC方了型	1				5					1	6	1	7
⑫ VO了型	3	2			4					7	7	9	16
⑬ 副+VO了型	1	2			10					2	11	4	15
⑭ V <sub>1</sub> OV <sub>2</sub> O了型					3			5		5	3	10	13
⑮ VOC数了型					3						3	0	3
⑯ VC結O了型					7					1	7	1	8
⑰ VOC方了型					3						3	0	3
計	5	5	2	2	92	—	0	8	4	49	103	64	167
総計	10		4		92		8		53	167 (57%)		295	

※総計 298 は“了<sub>2</sub>”と“了<sub>1+2</sub>”の合計を表す。

### 3. 5種テキストの特徴と「動詞述語文+了<sub>2</sub>／了<sub>1+2</sub>」

最後に、5種テキストの特徴と語気助詞“了”の表れ方について、確認しておきたい<sup>(19)</sup>。

	《李麗》		《北コレ》		《やさくわ》		《2冊》		《新編》		計
特徴	初級 全 15 課 教科書		初級～中級 全 12 課 教科書		初級～中級 文法概論 書例文		初級～中級 全 12 課 教科書		初級～中級 全 18 課 教科書		
引用 <sup>(20)</sup>	会話	筆記	会話	筆記	会話	筆	会話	筆記	会話	筆記	
文字数	1,307	1,373	859	1,990	1万数千	—	—	2,054	—	1万9千	
～了 <sub>2</sub>	4	1	7	1	65	—	1	4	19	26	128
～了 <sub>1+2</sub>	5	5	2	2	92	—	0	8	4	49	167
計	9	6	9	3	157		1	12	23	75	295

上記表から言えることは、特に「動詞述語文+了<sub>2</sub>」は口語（会話体）に多く表れるということである。《北コレ》や《新編》の表れ方は如実にそれを物語っている。

ここで本稿の考察から“了<sub>1</sub>”から“了<sub>2</sub>”への更なる文法化へのメカニズムを類推してみる。

- ① ↓ 動詞+“了<sub>1</sub>”；(客観的) [観察知]；アスペクト
- ② ↓ 文末+“了<sub>1+2</sub>”；(現在とつながる主観的) [観察知]；アスペクト  
+モダリティ
- ③ 文末+“了<sub>2</sub>”；(現在における主観的) [観察知] [定着知・自称]；  
モダリティ

大雑把に言うところのようなメカニズムが推測できるが、これも歴史的な裏付けと更なる検証が必要であると感じている。

#### 4. おわりに

本稿では、現代中国語「動詞述語文+了」における語気助詞“了”について、「言語主体位相の叙述」の意味機能があるかどうか、5種の現代中

国語テキストを通して検証を試みた。検証の結果、冒頭に立てた仮説「語気助詞“了”における言語主体位相の叙述性」について、動詞述語文においてもほぼ証明できたのではないかと感じている。また考察に当たって、動詞述語文における語気助詞“了”を“了<sub>2</sub>”と“了<sub>1+2</sub>”に分けて論じたが、この考え方は教学においても有効ではないかと考えている。

浅井 2022 で立てた仮説「現代中国語の語気助詞“了”には言語主体位相の叙述としての意味機能を有している」に対して、5種の現代中国語テキストから、同論文の「名詞・形容詞述語文+“了”」と本論文の「動詞述語文+“了”」の検証を通して、この仮説をほぼ立証できたのではないかと考えている。

本考察のきっかけは『(旧本)老乞大』の文末に見える“有”の用法であり、チベット語やモンゴル語の文末に表れる文法化した存在動詞、また台湾閩南語の「“有”+VP」の“有”との類似性<sup>(21)</sup>から、現代中国語の語気助詞“了”に辿り着くことになる。最も基本的な考え方はチベット語における「言語主体位相の叙述（表現主体位相の叙述）」(山口瑞鳳 2002)であり、更に「定着知・自称モード」「観察知」(星泉 2003)を現代中国語に応用して考察を試みた。

語気助詞“了”の先行研究では浅井 2022 でも述べたように<了<sub>2</sub>用在句末, 主要肯定事态出现了变化或即将出现变化, 有成句的作用。>《现代汉语八百词》中の“肯定”「認める, 確認する」というのが筆者の言う「言語主体位相の叙述」に通じるものがあると考えている。その他<対说话人来说是新情况>(赵元任 1979), <说话人认知环境的具体更新情况/“了<sub>2</sub>”的这种主观性特征>(杉村博文 2006)等重要な指摘があり、いずれも「言語主体位相の叙述」と関係していると考えられる。

また、もしこの仮説が正しいとするならば、歴史的にも解明されなければならない。

## 付記

本稿は2022年11月、第72回日本中国語学会全国大会の口頭発表に加筆修正したものである。当日司会及び質問頂いた先生方、また本稿査読頂いた先生方よりご教示賜りましたことを茲に感謝申し上げます。

### 《注》

- (1) この記述は浅井2022と重なる部分が少なくないが、本稿論旨に深く関わるため、あえて再述する。
- (2) 筆者の言う「言語主体位相の叙述」はこの「表現主体位相の叙述」の言い換えにすぎない。
- (3) 山口瑞鳳2002によると「チベット語のこのような文法的特徴は、特定の時期からそのようになったのではなく、何時の時代の文にも見られるので、元来のものと言ってよい」とある。
- (4) 以下これら5種のテキストを《李麗》《北コレ》《やさくわ》《2冊》《新編》と省略して表すことがある。また例文の出典ではそれぞれ「L/B/Y/E/X」の記号の後にページ数を記した。
- (5) 用例では斜体を筆記体、通常体を口語体とした。
- (6) ここでは心理活動を表す動詞に多く見られるようである。
- (7) ③1)の例は「定着知・自称モード」で解釈することも可能である。
- (8) アスペクト助詞“过”の二つの用法のうちの一つを、ここでは「完了」として扱う。
- (9) この“让你久等了／只有三天了”を“了<sub>1+2</sub>”即ち現在時制における言語主体の観察知で解釈することも可能である。
- (10) 「定着知自称モード」と「観察知」の判別が難しい例もある。《やさくわ》のように文の前後関係が不明の場合や前後関係が明らかでも、どちらの解釈でも可能な場合がある。
- (11) [観察知] 総数75の内、⑧～⑬のアスペクト関係の総数45は[観察知] 総数全体の6割近くを占めている。
- (12) 木村英樹2012 (p141) では文末助詞“了”のアスペクト性として「変化」という記述を採用している。
- (13) 守屋宏則2019参照。結果補語と合わせると35%を占めている。
- (14) 6) “挣了钱回(来)了。”は物語の一文として表れる。
- (15) 6) の“他去医院了, 还【没】回来。”を直接話法と捉え、現在時制における言語主体(“李丽的妈妈”)の観察知と解釈することも可能である。
- (16) 5) は複文の中で表れる。



- (17) これらの“了”について木村英樹 1996 (p225) では、過去時制ではあるが「話し手にとっての現在の領域のウチ側にある出来事（主観的現在に属する出来事）を表している」としている。そして“了<sub>2</sub>”をウチの“了”，“了<sub>1</sub>”をソトの“了”としているが、この考え方は星泉氏の「自称モード」「他称モード」に酷似している。
- (18) 例えば1)の例は<我来了<sub>1</sub>北京一年了<sub>1+20</sub>>とも解釈できる。
- (19) 《李麗》と《北コレ》は会話体と筆記体の両方の文体が表れる。《2冊》と《新編》は原則筆記体のみだが、文章中の会話部分を会話体として収めた。《やさくわ》は本書の例文のみを収めた。
- (20) 引用箇所；いずれのテキストも原則本文のみを引用し、文法説明の例文等は省略した。また《やさくわ》はテキスト例文をすべて会話体として引用した。
- (21) これらの類似性が系統的なものか、言語接触によるものか、あるいは普遍的特性によるものかも明確にしなければならない；バーナード・コムリー 1992 (p215) 参照。

#### 引用テキスト

- ① 『李麗と話そう！ 中国語初級文法&会話』伊藤さとみ／馮日珍／曹泰和監修 (2019) 郁文堂 (第2刷)
- ② 『北京コレクション 初級～中級編』相原茂／陳祖蔭著 (2009) 朝日出版社 (第2刷)
- ③ 『2冊目の中国語 講読クラス』劉穎／柴森／小澤正人著 (2020) 白水社 (第19刷)
- ④ 『やさしくくわしい中国語文法の基礎 改定新版』守屋宏則／李軼倫著 (2019) 東方書店
- ⑤ 《新編初級汉语阅读教程Ⅱ》张世涛／刘若云编著 (2018) 北京大学出版社

#### 参考文献

- 浅井澄民 2014；『(旧本) 老乞大』句末の“有”とチベット語の句末助動詞  $\text{ཡོད་}^{\wedge}\text{yö}/\text{འདྲེན་}^{\wedge}\text{duu}$  の類似性——存在動詞の文法化と言語主体位相の叙述」  
拓殖大学語学研究, No. 130。
- 浅井澄民 2015<sub>a</sub>；『(旧本) 老乞大』句末の“有”と現代モンゴル語句末助動詞 “байна” の類似性Ⅰ —— 存在動詞の文法化と言語主体位相の叙述」拓殖大学語学研究, No. 132。
- 浅井澄民 2015<sub>b</sub>；「現代モンゴル語「VP + байх」構文の意味と機能 —— 5種の

- モンゴル語教材から——」拓殖大学語学研究, No. 133。
- 浅井澄民 2016 : 『(旧本) 老乞大』句末の“有”と現代モンゴル語句末助動詞“байх”の類似性Ⅱ——『(旧本) 老乞大』の「VP + 有」構文と現代モンゴル語「VP + байх」構文」拓殖大学語学研究, No. 135。
- 浅井澄民 2018 : 「台湾語“有(ū)”“無(bô)”の文法化とその周辺(資料篇)——樋口靖著『台湾語会話(第二版)』に基づいて」拓殖大学語学研究, No. 137。
- 浅井澄民 2021 : 「台湾語“有 + VP”——「言語主体位相の叙述」説の検証」拓殖大学語学研究, No. 144。
- 浅井澄民 2022 「語気助詞“了”と「言語主体位相の叙述」Ⅰ」拓殖大学語学研究, No. 146。
- 木村英樹 1996 : 『中国語はじめの一步』ちくま新書。
- 木村英樹 2012 : 『中国語文法の意味とかたち』白帝社。
- 金文京, 玄幸子, 佐藤晴彦 2002 : 『老乞大——朝鮮中世の中国語会話読本』東洋文庫 699, 平凡社。
- 日本中国語学会 2022 : 『中国語学辞典』岩波書店。
- バーナード・コムリー 1992 : 『言語普遍性と言語類型論』(松本克己・山本秀樹訳) ひつじ書房。
- 星泉 2003 : 『現代チベット語動詞辞典(ラサ方言)』東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所。
- 守屋宏則, 李軼倫 2019 : 『やさしくくわしい中国語文法の基礎 改定新版』東方書店。
- 山口瑞鳳 2002 : 『概説チベット語文語文典』春秋社。
- 劉焯寧 2019 : 『「了」——中国語のテンス・アスペクトマーク“了”の研究』日本僑報社。
- 北京大学中文系現代漢語教研室 2000 : 『現代漢語(重排本)』商務印書館。
- 杉村博文 2006 : 「句尾助詞“了”の語義擴張及其使用条件」《漢語教學學刊》第2輯。
- 赵元任<sup>著</sup> 吕叔湘<sup>译</sup> 1979 : 『漢語口語語法』商務印書館。